



～介護福祉士国家試験義務化、3年延期～



平成 19 年の法改正により、今年の入学生から介護福祉士国家試験の受験が義務化される予定でしたが、平成 27 年に 3 年延期されることになりました。これにより、平成 25 年

度の入学生（現 高校 2 年生）までは、国家試験の受験が免除され、卒業と同時に介護福祉士資格を取得できることになりました。

介護福祉士を検討されている方にはチャンスが広がりました。ぜひこの機会を生かして、国家資格「介護福祉士資格」を取得しませんか！

私は社会人として 15 年間働いた後、介護を学びたいと思い植草学園短期大学へ入学しました。働いていた頃、人間関係の形成は大変難しいものだと思っていましたが、短大で介護の勉強をするうちに、介護とは人と人の心が触れ合う最大のコミュニケーションなのではと、感じるようになりました。



また、演習の授業で初めてベッドメイクや車椅子での移動を行いました。先生方がポイントを押さえて指導して下さるので大変頼もしく感じます。介護の現場で活躍されていた先生方からさまざまなスキルを学び、利用者様の心に寄り添うことのできる介護福祉士をめざして、クラスメイトと一緒に毎日楽しくハツラツと過ごしています。

短大 福祉学科 地域介護福祉専攻 1 年 伊藤 陽子

～大学 保健医療学部 理学療法学科 実習報告～

私は今回、千葉こどもとおとなの整形外科というクリニックで 8 週間の総合臨床実習を行いました。私は、転倒により大腿骨頸部骨折を呈した患者様を担当させていただき歩容の改善を目的に評価・治療を行いました。



クリニックということもあり、少ない時間の中で評価・治療を行うことが大変でした。また、経過を追って治療内容を変更することにも難渋しましたが、スーパーバイザーの先生をはじめとする諸先生方に基礎知識から臨床における知識と技術まで、さまざまなことを教えていただき、患者様の協力の下、僅かではありますが、歩容の改善がみられました。

今回の実習で学んだことや反省点を活かし、次の総合臨床実習Ⅱ期も頑張ります。

大学 保健医療学部 理学療法学科 4 年 縄田 千恵

【保健医療学部 理学療法学科の学外実習】

科目	時期	期間	内容
基礎理学療法学見学実習	1 年次前期	1 週間	医療機関、介護保険施設、行政機関での見学
地域理学療法学実習	3 年次前期	1 週間	介護保険施設、行政機関での体験実習
理学療法評価学臨床実習	3 年次後期	4 週間	医療機関、介護保険施設で、理学療法の評価をする実習
総合臨床実習Ⅰ	4 年次前期	8 週間	医療機関、介護保険施設で、理学療法の評価をし、実際の治療を実施する実習
総合臨床実習Ⅱ	4 年次前期	8 週間	医療機関、介護保険施設で、理学療法の評価をし、実際の治療を実施する実習



～短大 福祉学科 児童障害福祉専攻「教育実習 | 観察参加実習」報告～



初めての幼稚園実習は、子ども達と上手くコミュニケーションがとれるか、とても不安でした。しかし、子ども達はすぐに近寄って来てくれて、緊張していた私を誘導してくれました。

私は、年中さんのボディペインティングに参加しました。子ども達がキラキラした目や笑顔で取り組んでいる姿が、とても印象に残っています。

また、先生方は常に子ども達を見ながら、休むことなく次々と動いていて驚きました。そして、すぐに子ども達を引きつける、先生方の子ども達に対する話し方や接し方の一つ一つが、とても魅力的でした。今回の実習でたくさんの貴重な体験ができました。学んだことをこれからの実習で生かしていきたいと思います。

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 1 年 内藤 祐子

今回の実習は、入学してから初めての実習だったので、とても緊張しました。初めはとても戸惑い、ただボーッと立ってしまい、なかなか足が進みませんでした。何をしたらいいのか、一緒に実習に参加した友達と相談するばかりでした。しかし、子どもと触れ合っていくうちに慣れてきて、子ども達と一日たくさん楽しく遊ぶことができました。

私は、子ども達に紙芝居を読ませてもらいました。初めての経験でとても緊張して、紙芝居を持つ手が少し震えて、言葉も何度も噛んでしまいました。しかし、自分の直すべき点が見つかり、とても貴重な経験ができたと思います。

また、子どもは身体が小さいので、いろいろなところに目を向けて、気を付けなくてはいけないこともわかりました。今回の実習でたくさんのことを学び、良い経験ができました。

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 1 年 橋元 友菜

